

令和3年12月吉日

第14回 i-Construction システム学寄付講座セミナー

東京大学大学院工学系研究科
i-Construction システム学寄付講座

拝啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび第14回のセミナーとして、(株)日立製作所より松井隆様をお招きし、ご講演いただきます。松井様は、内閣府が主導する「戦略的イノベーション創造プログラム」(通称：SIP)の一環として、国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)と株式会社日立製作所が、2014年より共同で研究開発を進めてきた「基盤的防災情報流通ネットワーク(SIP4D*)」を(株)日立製作所のお立場で開発を担当された主要メンバーのお一人で、現在は、上下水道のプラント・監視制御システムで、新たにDX基盤を構築してインフラの広域化管理・保守・運転等の最適化に向けた取り組みを行っておられ、DX基盤開発の第一線でご活躍されています。

i-ConstructionにおいてDX基盤はデータを連携して活用するために不可欠な技術であり、SIP4Dは災害対応に必要とされる情報を多様な情報源から収集し、利用しやすい形式に変換して迅速に配信する機能を備えた、組織を越えた防災情報の相互流通を担う基盤的ネットワークシステムとして注目されています。

今回は、このデータ連携のための基盤(SIP4D)の技術的な特徴と現在も継続して行われている研究開発の発展の方向性、さらに基盤の運用体制の今後の在り方等についてご講演いただく予定です。本セミナーは、DX基盤の重要性とその開発・運用を学ぶ絶好の機会かと思っておりますので、皆様の奮ってのご参加お待ちしております。

SIP4D* = “Shared Information Platform for Disaster Management”

記

日 時 : 令和4年1月21日(金) 15時～17時(講演90分, 質疑30分)

開催方法 : Web開催(Zoom Webinarの利用)

参加費 : 無料

定 員 : 500名

講演題目 :

『DX基盤の構築 ～SIP4Dの開発からインフラの広域管理システム構築に向けて～』(仮題)
(株)日立製作所 水・環境ビジネスユニット 水事業部 ソリューション事業推進部 松井 隆氏



参加希望の方は、下記フォームから必要事項をご入力ください。

https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_f9GYUfk1T7-hUwXiPA2sGw

なおフォームへ接続ができない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試しください。